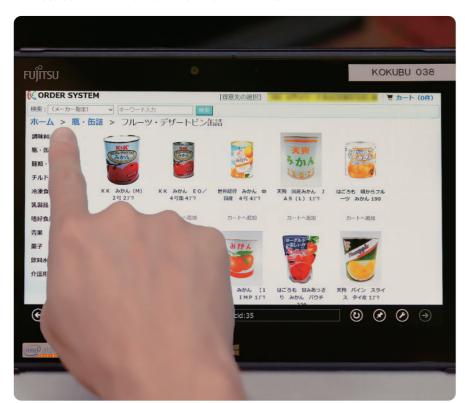


# タブレットPCなら誰でも簡単に使える

K&Kブランドの缶詰でも知られる大手食品卸の国分グループ。そのなかでも 長崎を地盤とする長崎国分は、信用第一をモットーとし、地元スーパーや個 人食料品店といった取引先に常に最適な流通機能の提供を心がけている。





長崎国分株式会社 代表取締役社長 興梠 秀徳氏



長崎国分株式会社 取締役 営業業務部長 安在 和昭氏

これまで小売店から長崎国分への受 発注には、FAXやハンディターミナルなど が使われていたが、商品選択後に一度 バックヤードに戻って送信したり、紙ベー スでの管理やシステム側で再入力する手 間があった。「また、一定の年齢層になる と機械の操作が苦手だったり、つい発注 ミスをしてしまうという声も多く聞かれる ようになります。ならば商品を画像で選 び、その場で送信できたら便利じゃない かと考えたのです」と語る、興梠秀徳(こ おろぎ・ひでのり)社長。

そこで同社は、Windowsベースで構築 された国分グループの基幹システムと親 和性の高い、Windows 8搭載のタブレッ トPCを導入することに決めた。

Service & Solution:

## 商品を写真で確認できるから安心

## 基幹系と相性がよかった Windows 8搭載のタブレットPC

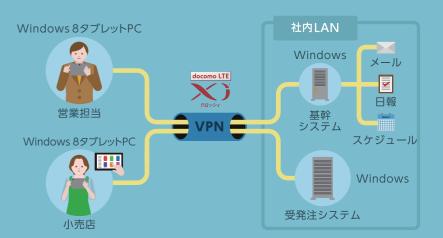
新システムで選ばれたのはWindows 8搭載の Windows 8タブレットPC タブレット「ARROWS TabQ582/F」。地元の スーパーなどの50店舗で先行導入されている。 「同じWindowsなのでアプリの開発期間が短 く済んだのがうれしいですね。弊社の営業担当 に持たせるツールとしても活用しています」と、 営業業務部長の安在和昭さん。商品選択は 写真を見ながらタッチするだけ。各店舗の棚 割り(商品陳列棚)も画面に表示されるため、 在庫切れの商品も忘れずに追加注文できる。

#### 利用者からの声

#### スーパーマーケット: 旬彩館マワタリさま

「ハンディターミナルは商品リストが文字だけ でしたが、タブレットPCは写真があるので商 品を間違えたりせずに選べます。とても便利に なりました」(売場担当熊本ルミ子さん)。

《Windowsベースの業務システム》





従来はバックヤードでの送信に 手間がかかっていた。



双方が紙ベースで さらに国分側では受注システム 管理するので煩雑。



への再入力が必要だった。

国分グループ www.kokubu.co.jp

# 小売店の力を取り戻す

### 現代版の"御用聞き"で 買い物弱者をサポート

Interview: NAGASAKI KOKUBU

操作性が良く、扱いやすいタブレットPC の導入で、ミスやロス、手間のないスピー ディーな受発注作業が可能となった。今後 はタブレットPCを配備する店舗数を順次 増やしていく予定だが、長崎国分が考える タブレットPCを使った戦略は、さらにその 先を見据えている。

「長崎は坂道が多く、買い物に出るのが難 しいお年寄りが大勢います。一方、大手 スーパーや量販店の進出で、個人の小売 店は経営が苦しくなっています。ならば、買 い物に行きづらい方のお宅に小売店がタ ブレットPCを持って"御用聞き"にうかがっ たらどうか。お客さまは楽しみながら商品 を選び、小売店も新たな市場開拓で力を 取り戻せる」と言葉に力を込める興梠社 長。みんなが笑顔で暮らせる街――それが 長崎国分の夢なのだ。









長崎国分株式会社さまへ営業担当者からのコメント

長崎国分さまは県内全域の小売店、約1,000店舗とお取引きされていますの で、ドコモの広い通信エリアも大きな選定ポイントになりました。今後もお客さ まのニーズを理解して、新しいソリューションをご提案していきたいと思います。